議員派遣報告書（閲覧用）

令和６年１月１７日

岐阜県議会議長　様

岐阜県議会議員　広瀬　修

下記のとおり議員派遣業務が終了しましたので、報告します。

記

派遣目的	アメリカとの経済・観光交流に関する事情調査 アルゼンチン・ブラジル　海外連携等調査
行程表、派遣成果	別紙のとおり

県政に活用できる事項

県担当課	内容
国際交流課	県人会、日系社会との国際交流を通じた海外戦略に関すること
県産品流通支援課	岐阜県産品のプロモーション及び販路拡大に関すること

収集資料（別添のとおり）

視察日程

日付 曜日	午前 午後	渡航先国・地域 訪問地名	使用交通機関	日　程　の 概　要 訪問予定先名称等	宿　泊　先
7／24 （月）		 アメリカ ロサンゼルス	JL3084　14:40 16:00 JL62　17:20 11:30 専用車　14:00	中部国際空港発 成田空港着 成田空港発 ロサンゼルス国際空港着 JETRO ロサンゼルス訪問・面談 （ロサンゼルス泊）	ロサンゼルス GKI 関連施設 ※GKI シニア副会長宅
7／25 （火）	午前 午後	アメリカ ロサンゼルス	専用車　10:30 13:00 19:00	在ロサンゼルス日本国総領事館訪問・面談 リトル・トーキョー視察 日系人博物館、器の館、風月堂 ロサンゼルス岐阜県人会会員との懇談 (ロサンゼルス泊)	 同上
7／26 （水）	午前 午後	アメリカ ロサンゼルス	専用車　11:00 13:30 18:00	Japan House 視察・面談 アンテナショップ Torio 視察 南加岐阜県人会会員との交流会	 同上
7／27 （木）	午前 午後	アメリカ ロサンゼルス	AA4　11:25 20:07 AA953　23:00	ロサンゼルス国際空港 JFK 空港着 JFK 空港発	
7／28 （金）	午前 午後	アルゼンチン ブエノスアイレス	10:54 専用車　13:00 19:00	エサイサ空港着 ポーセラーナ・ツジ工場視察 アルゼンチン岐阜県人会創立５０周年記念式典 （ブエノスアイレス泊）	NH ホテル・ブエノスアイレス・フロリダ
7／29 （土）	午後	アルゼンチン ブエノスアイレス ブラジル サンパウロ	9:00 LX93　13:30 16:10 19:00	ブエノスアイレス市内視察 エサイサ空港発 グアルーリョス空港着 県主催レセプション （サンパウロ泊）	ブルーツリー・プレミアム・パウリスタ
7／30 （日）	午前	ブラジル サンパウロ	専用車　8:00	開拓先没者慰霊碑、日本館視察	

	午後		10:00 15:30 AA950 21:40	ブラジル岐阜県人会創立８５周年記念式典 日本・ブラジル移民資料館視察 グアルーリョス空港発	
7／31 （月）	午前 午後	アメリカ ニューヨーク	6:30 JL5 13:30	JFK 空港着 JFK 空港発	
8／1 （火）			16:35 JL209 19:10 20:10	羽田空港着 羽田空港発 中部国際空港着	

アメリカ、アルゼンチン、ブラジル（5泊9日）視察報告書

岐阜県議会議員　広瀬修

【日程】
7月24日から8月1日

＜7月24日（月）　アメリカ　ロサンゼルス＞
［14時～　ＪＥＴＲＯサンプルショウルーム視察］

○出席者（相手）
瀧統所長、和波拓郎次長

○概要
　瀧所長からロサンゼルスの一般概況と食文化について説明を受けた後、意見交換を行いました。
　説明の中で、「消費者は日系を含むアジア系だけど、それ以外にも広げていった方がいい。」「そのため、オーガニックはスタートラインに立つための最低条件であり、ビーガン・オーガニックの日本酒はいい。」「ロサンゼルスは、人口は非常に多く消費額も多いが、その分競争も激しい。」「だから、４０万～５０万人ほどの都市で、すし屋などの日本食のお店が少なく、無ければ作って出店することがいいのではないか、例えばコロラド州デンバーがいい」とも助言いただきました。
　さらに、ファーマーズマーケットで県産品を売ることも、1つの新たな手段とのアイデアもいただきました。最後にサンプルショウルームを視察し、ＪＥＴＲＯ自体で消費者に販売したらどうかと尋ねたところ、時期と形は分からないがその方向で考えていると言われました。
　今後の情報共有をしっかりと行っていく必要性を強く感じました。

＜7 月 25 日（火）アメリカ　ロサンゼルス＞」
［10 時 30 分～　在ロサンゼルス日本国総領事館訪問］

○出席者（相手）
曽根健孝総領事、島田雅副領事

○概要
　曽根総領事から、在ロサンゼルス日本国総領事館の担当エリアやロサンゼルスのホームレスの動向や日本人の動向など説明を受けました。
　特に課題として挙げられたことは、パリの次に開催予定のオリンピックに向けて、ホームレス対策が喫緊の課題であるとのことでした。確かに街の歩道をホームレスが占有しているところが広範囲で見受けられました。
　多くの日本人の方が観光で訪問し、居住しているエリアであるため、こういった課題の解消は必要であると感じました。
　また、岐阜県においても令和５年の国民文化祭、令和６年のねんりんピックと全国、また海外からのお客様をお招きする大規模イベントがり、こういった課題を一つ一つクリアしていく必要があると感じました。

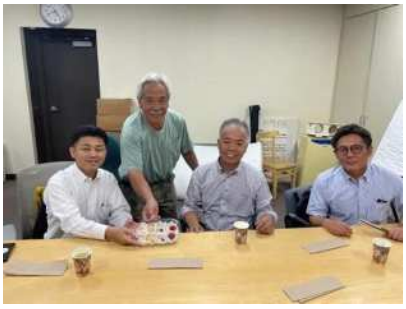
［13 時～　リトル東京視察］
●全米日系人博物館（三木昌子渉外担当ディレクター）
●うつわの館（桜庭理恵子オーナー）
●風月堂（鬼頭精二オーナー）

○概要
　全米日系人博物館において、日本人がアメリカに移民してきた時から戦争の時の扱い、そして現在に至るまでの歴史の説明を受けました。言葉では言い表せない大変な苦労があり、今に至っていることを改めて知ることができました。

その後、岐阜県出身の桜庭理恵子うつわの館オーナーのお話しを伺い、たくさんの美濃焼が店頭に並んでいるのを見てうれしく思いました。そんな中、美濃焼の人気も改めて知ることができました。

最後にロサンゼルスで 120 年、和菓子屋風月堂を営む現在のオーナー鬼頭精二さんの日本に対する思いをお聞きしました。日本人街を自分たちで守る組織を作り、その先頭に立ち、七夕まつりを開催し日本の文化などをアピールしてきたということでした。そのイベントは今でも続いており、大変うれしい限りです。

とにかく今回のロサンゼルス視察についてお世話になりました、水谷ハッピーさんの岐阜への強い思いと広い人脈には、驚くばかりでした。



［19 時～　南加岐阜県人会会員との懇談会］

〇出席者（相手）

樋田まゆみ南加岐阜県人会会長、
水谷ハッピー岐阜県人会インターナショナル事務局ほか他

〇概要

水谷ハッピーさんの声掛けのもと、樋田まゆみ南加岐阜県人会会長ほか会員の皆様と懇談会を開催していただき、それぞれロサンゼルスに住むきっかけや思いなどをお聞きし、意見交換をさせていただきました。

サックス奏者、大学の研究者、会計事務所の代表など、広い範囲の職業に驚いたのですが、岐阜のことを発信していただき、県産品のアンテナショップをしていただけるところを探してほしいということをお願いさせていただきました。更には、どのような県産品が売れるのかなどの意見交換をさせていただきました。

＜7 月 26 日（水）アメリカ　ロサンゼルス＞
［11 時～　ＪＡＰＡＮ　ＨＯＵＳＥ視察］

〇出席者（相手）
海部優子館長、森田和頼シニア・リエゾン・オフィサー

〇概要
　世界に３つある中のひとつ、ロサンゼルスのＪＡＰＡＮ　ＨＯＵＳＥに伺い、海部優子館長、森田和頼シニア・リエゾン・オフィサーからＪＡＰＡＮ　ＨＯＵＳＥの設立の目的などの説明を受けました。
　ＪＡＰＡＮ　ＨＯＵＳＥはロサンゼルスの一等地に位置し、会合やイベントなどに利用できるスペース、さらにＨＩＳが運営するレストランがあることから、岐阜県がトップセールスをするときの場所としても考えてもいいのではと感じました。また、ちょうど金沢伝統工芸とコラボしたポケモン展が開催されており、その中のクリエイターのひとりに岐阜県のクリエイターがいたことに驚いたと同時に嬉しく思いました。県の担当者ともすぐに情報共有をさせていただきました。

［13 時 30 分～　ＴＯＩＲＯ視察］

○出席者（相手）

武井モア奈緒子オーナー

○概要

岐阜県産品のアンテナショップとして協力してくださっているＴＯＩＲＯを視察し、意見交換をさせていただきました。

美濃焼をたくさん取り扱っていて、とても人気があるとのことでした。ネットからの注文が多くヨーロッパ方面からも注文を受けて、かなり高額な商品が売れているとのことでした。ただ、岐阜県からロサンゼルスのショップへ送りお客様に発送するよりも、ショップから岐阜県の陶器事業者へオーダーシートを送り、お客様に発送した方が経費が掛からず、お互いにメリットがあるのではないかと感じました。

［18 時～　南加岐阜県人会会員との交流会］

○出席者（相手）

水谷ハッピー岐阜県人会インターナショナル事務局長ほか

○概要

前日の懇談会に参加できなかった方々との交流会に参加しました。

岐阜県から派遣されている職員とその家族、太鼓でアメリカ全土を公演予定の岐阜県出身太鼓奏者とその家族などの皆さんとそれぞれから、苦労していることや滞在中の想いをお聞きし、意見交換をしました。最後はエールを送り、とても充実した交流会でした。

＜7 月 27 日（木）アメリカ　ロサンゼルス＞

終日ロサンゼルスからニューヨーク経由でアルゼンチンへ移動

＜7 月 28 日（金）アルゼンチン　ブエノスアイレス＞

［13 時～　ポーセラーナ・ツジ視察］

○出席者（相手）

マーチン・オーキ取締役ほか

○概要

岐阜にゆかりのある辻才次郎さんが、日本から輸入の陶磁器を取り扱う会社を経て現在に至るポーセラーナ・ツジ工場を視察しました。

工場は、すべてアルゼンチン国内で土の調達から製造販売まで行っているとのことです。当日は、辻才次郎さんの血縁の皆様にお会いして会社の概要、そして、工場内を丁寧に案内していただきました。

その後、河合副知事のあいさつ、食事をとりながら意見交換、親睦を深めました。製品のすべてがアルゼンチン国内での販売であり、さらには、アルゼンチン国内市場の７０％のシェアがあるとのお話しを聞き、その事実に驚くとともに、誇りに思いました。

［19 時～　アルゼンチン岐阜県人会創立 50 周年記念式典］

○出席者（相手）

永田マリオ　アルゼンチン岐阜県人会会長、

山内弘志駐アルゼンチン日本国特命全権大使ほか多数

○概要

在アルゼンチン県人会創立 50 周年記念式典・夕食会に出席しました。

永田マリオ県人会会長のあいさつののち、河合副知事、田中副議長、山内駐アルゼンチン日本特命全権大使の祝辞があり、岐阜県からアルゼンチン県人会会員の方に対し、在外移住

岐阜県人功労者表彰、感謝状贈呈が行われました。
　当日は、たくさんのアルゼンチン県人会の皆様が参加され、故郷岐阜への強い想いを感じました。また、5年ほど前に岐阜でお会いした若手の皆様にも久しぶりにお会いすることができ、当時の話し、現況など情報交換をさせていただきました。

＜7月29日（土）アルゼンチン　ブエノスアイレス＞
［9時～　ブエノスアイレス市内視察］

〇概要
　大統領官邸を外からですが見て、説明を受けました。大統領がいるときは旗が上がることやアメリカ映画「エビータ」の撮影が行われたとのことでした。大統領が、ヘリで往来しているとのことで、理由として、交通事情と安全性を確保するためとのことでした。
　その後、カミニートというエリアを視察。元々海運・陸運の要所として栄えたが、時代とともにその役割を終え、現在はイタリア系移民の下町文化によりカラフルな家々とアートのエリアとして世界的に有名なところとなっており、カラフルさは、元々鉄道や船の塗装用の塗料が大量にあったことが、きっかけとなったと言われているそうです。

視察後、アルゼンチンからブラジルへ移動

＜7月29日（土）ブラジル　サンパウロ＞
［19時～　岐阜県主催のレセプション］

〇出席者（相手）
長屋充良ブラジル岐阜県人会会長、原宏 JETRO サンパウロ所長,大野恵介ダイソーブラジル最高経営責任者、本田総一郎 yamato 代表取締役社長ほか多数

〇概要

ジャパンハウス・サンパウロにおいて、岐阜県主催のレセプションに参加しました。

河合副知事、田中副議長、長屋ブラジル岐阜県人会会長からそれぞれ挨拶があり、その後、参加者の皆様と意見交換をしながら親睦を図りました。

ブラジルの日系輸入業者の方との話の中で以前は岐阜の日本酒を扱っていたが今は、取り扱っていないという話しを聞き、その理由から対策を講じる必要性を感じました。私にとって、長屋ブラジル岐阜県人会会長の人脈の広さをとても感じる会でした。

＜7 月 30 日（日）ブラジル　サンパウロ＞

［8 時～　サンパウロ市内視察］

〇出席者（相手）

長屋充良ブラジル岐阜県人会会長

〇概要

サンパウロ市内にあるイビラプエラ公園内にある開拓慰霊碑、日本館を視察しました。

ブラジルには岐阜県人会の方々をはじめたくさんの日系人の方々が暮らしていて、本当に母国日本のことを大事にしていることを実感しました。

［10 時～　ブラジル岐阜県人会創立８５周年・岐阜県人ブラジル移住１１０周年記念式典］

○出席者

長屋充良ブラジル岐阜県人会会長、桑名良輔在サンパウロ日本国総領事館総領事、花田忠義カンピーナス日伯文化協会会長ほか多数

○概要

ブラジル岐阜県人会創立８５周年・岐阜県人ブラジル移住１１０周年記念式典に参加しました。

長屋ブラジル岐阜県人会会長の挨拶ののち、河合副知事、田中副議長等の来賓祝辞を行い、在外移住岐阜県人表彰などが行われ式典終了後、鏡割りをスタートとして、記念祝賀会が行なわれました。

私はブラジル岐阜県人会の顧問というお役をいただいていますので、とにかくたくさんの皆様とお話しをさせていただこうと思い、お話を伺った結果、そこでも母国日本、岐阜への強い想いを感じました。

今回の祝賀会は、二部構成になっていて細江静雄医師（岐阜出身）のブラジルでの功績などが分かる映像を観ました。今回、三世、四世の若い世代の皆様が会の運営をされていたのを見てとてもうれしく思い、もっと応援しなくてはと思いました。

［15 時 30 分～　日本・ブラジル移民資料館視察］

○出席者（相手）

長屋ブラジル岐阜県人会会長ほか

○概要

日本・ブラジル移民資料館を視察しました。

日本人のブラジルへの移民の歴史等の説明を受けました。
館内には、書道を簡単に体験できるコーナーなどもあり、とても充実した内容の施設と思いました。そして何よりも驚いたことは、外国人の多さでした。これは単なるインバウンド観光というよりも、日本への関心の高さだと非常に強く感じました。

終了後、帰国のため空港へ

＜7 月 30 日（日）から 8 月 1 日（火）

ブラジル　サンパウロからニューヨークを経由して日本へ＞

［まとめ］
今回、三カ国を訪問させていただきましたが、県人会の皆様には大変お世話になりました。「郷に入っては郷に従え」ということわざがありますが、まさに、岐阜県としては、もっともっとこの世界に拡がった県人会のネットワークと人脈を利用させてもらうべきだと感じられずにはいられませんでした。
改めて、お世話になりましたすべての皆様に感謝申し上げ、報告とします。